

# 大甕小学校通信

令和4年9月21日(水) 文責：校長 佐藤 伸洋



## 令和4年度前半終了間近、後半を充実した期間にするために…

令和4年度の1年間の教育活動を考えると、折り返しの時期になりました。

10月からは、原町区・小高区合同小中学校音楽祭や学習発表会、持久走大会等の行事開催が続きます。通常の学習活動、生活を継続しつつ、気持ちを切り替えながら、目的意識をもって活動することが成長(変容)のために重要となります。行事を契機として「粘り強く挑戦する姿勢」「活動を振り返り、取組のよさを次に生かす姿勢」が育まれ、その「学び方」が各教科等の学習にもつながってくるものと考えています。

ご家族の皆様の称賛や励ましの言葉かけを、引き続きよろしくお願ひいたします。

■通知票の配付と併せて「体力・運動能力調査結果個人票(全学年)」「ふくしま学力調査結果個人票(4～6年)」を配付いたしますので、記載内容を御確認ください。

●本号では、「令和4年度全国学力・学習状況調査結果」「前期通知票の記載内容・見方」について、お知らせいたします。※ 日々の教育活動は、大甕小学校ホームページ(南相馬市ポータルサイト)に掲載中です。

### 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

●対象第6学年の調査結果は裏面に掲載しています。※ 様式は南相馬市統一。HPにも掲載中。  
本校の傾向としては、学習の意義や目的に関する意識が高く、授業時間以外では、家庭学習の時間の確保及びその習慣化も図られています。その一方、国語・算数・理科：いずれの教科においても全国平均正答率を下回っている結果となっています。

全学年を通じて、基礎基本の定着とともに、活用力(思考力・判断力・表現力等)を高めていくことが課題となります。今後は、これまでの取組を継続するとともに、「調査結果の分析から見てきた課題」を解決するための方策等を熟慮し、指導方法や指導内容、指導形態のさらなる工夫・改善を図って取組を積み重ねていきます。

### 学習や活動の成果、「通知票」の記載内容・見方について

I「学習の記録」…全学年、評価・記載いたします。「◎十分達成」「○おおむね達成」「△もう少し」  
学習状況の評価の3観点として「①知識及び技能」「②思考力、判断力、表現力等」「③学びに向かう力や人間性等(学習意欲の向上、学習習慣の確立)→関心・意欲・態度」があります。

II「生活のようす」…全学年、評価・記載いたします。

III「道徳・特別活動のようす(1・2年)」

「特別活動、道徳・総合的な学習の時間・外国語活動(3・4年)」

「特別活動・総合的な学習の時間・道徳(5・6学年)」…学年ごとに記載いたします。

IV「担任から」…総合的に見た所見として記載いたします。

通知票では「前期中の子どもたちの学習や生活におけるよさ」「今後の指導の方向性」等をお伝えいたします。是非称賛の視点で言葉をかけてください。

○「保護者から」…今後の指導に生かすため、お子さまの前期中の様子や家庭での様子(夏季休業中を含む)等の御記入をお願いいたします。